

スマスイ自然環境保全助成

地域の自然を考えている団体も応援したい！水族館が助成金を配っているのはスマスイとあそこくらいじゃないかな。スマスイ助成は地域の自然を記録として残すことに重点をおき、2010年度から、毎年総額200万円ずつ（これまでに約2,000万円）、延べ105団体・個人に助成してきました。

スマスイ自然環境保全助成制度

私たちの海には、数多くの生き物が暮らしています。しかし、生き物を守るだけでなく、生き物を通して多くが学べます。そして、環境保全活動では、身近にいる生き物や土地の生き物について、地域情報や研究・観察の場へ参加する個人や団体も応援しています。それらの活動対象は、9月1日、2019年度に開始した12件の助成について紹介します。

生物多様性の豊かな里海づくりに
【須磨自然環境保全委員会】

須磨の浜に広がる里海に、生き物や植物の多様性を保全するために、自然環境保全委員会が活動しています。生き物や植物の調査や、自然環境の保全活動を行っています。

瀬戸湾のシゲゲンテナガエビ生息地における「秋貝の生息状況調査」
【伊予川町】

瀬戸湾のシゲゲンテナガエビ生息地において、秋貝の生息状況を調査しています。調査結果を基に、生息地の保全や管理に活用しています。

ホトケドジョウの保全・啓発活動および保全啓発活動
【自然環境のホトケドジョウを守る会】

ホトケドジョウの保全活動や、保全啓発活動を行っています。ホトケドジョウの生息地を保全し、ホトケドジョウの生息状況を調査しています。

ダム湖下流におけるオオサンショウウオの繁殖生息
【INPO法人 日本ハンザ研究会】

ダム湖下流におけるオオサンショウウオの繁殖生息を調査しています。オオサンショウウオの生息状況を調査し、繁殖生息の促進に努めています。

豊かな自然環境が残る都市河川 瀬田川水系の生物多様性確保の取組み
【瀬田川リバークラブ】

瀬田川水系の生物多様性を確保するために、瀬田川リバークラブが活動しています。瀬田川水系の生物多様性を調査し、保全活動を行っています。

神戸市須磨区市街地での「生息サーベイス」を高めるための研究
【須磨ふるさと文化センター】

神戸市須磨区市街地での「生息サーベイス」を高めるための研究を行っています。生息サーベイスの調査結果を基に、生息地の保全や管理に活用しています。

ドローンを使ったライトラジコンによる生態のスナドリガイ
【株式会社スナドリガイ】

ドローンを使ったライトラジコンによる生態のスナドリガイの調査を行っています。スナドリガイの生息状況を調査し、保全活動を行っています。

吉井川周辺の淡水ガメと魚類の分布
【岡山大学の自然環境学】

吉井川周辺の淡水ガメと魚類の分布を調査しています。淡水ガメと魚類の生息状況を調査し、保全活動を行っています。

徳島県日野川における堰の影響と仮設魚道の設置効果の検証
【四国の上流水産物研究会】

徳島県日野川における堰の影響と仮設魚道の設置効果を検証しています。堰の影響を調査し、仮設魚道の設置効果を検証しています。

須磨区岩谷小松池における外来生物調査とモニタリング
【レクリエーションライオンズクラブ】

須磨区岩谷小松池における外来生物調査とモニタリングを行っています。外来生物の調査結果を基に、モニタリング活動を行っています。

山田川流域の生物相、特に鳥類からみた地域特性
【INPO法人 瀬田川リバークラブ】

山田川流域の生物相、特に鳥類からみた地域特性を調査しています。鳥類の生息状況を調査し、地域特性を明らかにしています。

2019年度 スマスイ自然環境保全助成研究一覧

2019年度は12件の研究が実施され、特に、調査・研究活動が中心です。

研究番号	研究題目	実施団体
1	須磨自然環境保全委員会による須磨の自然環境調査	須磨自然環境保全委員会
2	瀬田川水系の生物多様性確保の取組み	瀬田川リバークラブ
3	神戸市須磨区市街地での「生息サーベイス」を高めるための研究	須磨ふるさと文化センター
4	INPO法人 日本ハンザ研究会によるダム湖下流におけるオオサンショウウオの繁殖生息	INPO法人 日本ハンザ研究会
5	瀬田川リバークラブによる瀬田川水系の生物多様性確保の取組み	瀬田川リバークラブ
6	須磨区岩谷小松池における外来生物調査とモニタリング	レクリエーションライオンズクラブ
7	山田川流域の生物相、特に鳥類からみた地域特性	INPO法人 瀬田川リバークラブ
8	吉井川周辺の淡水ガメと魚類の分布	岡山大学の自然環境学
9	徳島県日野川における堰の影響と仮設魚道の設置効果の検証	四国の上流水産物研究会
10	ドローンを使ったライトラジコンによる生態のスナドリガイ	株式会社スナドリガイ
11	INPO法人 日本ハンザ研究会によるダム湖下流におけるオオサンショウウオの繁殖生息	INPO法人 日本ハンザ研究会
12	瀬田川リバークラブによる瀬田川水系の生物多様性確保の取組み	瀬田川リバークラブ

2018年度の助成活動

スマスイ季刊誌「うみと水ぞく」2019年9月号より

里海活動

かつて遠浅の須磨海岸ではアサリやバカガイがたくさん採れましたが、現在は人工的に養浜され、アサリも採れなくなりました。須磨海岸を恵み豊かな砂浜に近づけ、春には潮干狩りにぎわう海岸になるよう、地元の人たちとともに「須磨里海の会」として活動を始めました。



海を耕せ！市民活動風景



アサリの育成実験

須磨海岸での学習会